



JAPAN FLOWER SELECTIONS

ジャパンフラワーセレクション 出品のご案内

ジャパンフラワーセレクション実行協議会（一般財団法人日本花普及センター内）
〒103-0004 東京都中央区東日本橋3-6-17山一ビル 4F
TEL : 03-3664-8739 FAX : 03-3664-8743 E-Mail : jfpc@jfpc.or.jp
<http://www.jf-selections.net/>

新品種をもっと売やすく、買いやすく ジャパンフラワーセレクションとは

「いい花の新基準。」を合言葉に 2006年春からスタート

ジャパンフラワーセレクション (JFS)とは、
「どれがトレンド品種かが分からない！」
「新品種の売りがよく分からない！」
「本当に良い品種はどれなの？」
という声に応えて、「いい花の新基準。」を合言葉に、業界初の統一的な品種コンテストとして2006年春からスタート。国内外の新品種の中から、消費者に本当に推奨できる優れた品種を選定しています。

■ 誰が審査しているの？

国内の花き業界を代表する学識経験者、農業試験場の研究員、フラワーデザイナー、花の市場・仲卸・販売店の方などで構成された審査団（切花・鉢物部門各5名以上）が、専門的な視点で公正に審査を行います。

■ 流通形態により3つの「部門」での審査を実施

流通の形態により「切花」「鉢物」「ガーデニング（苗物）」の3つの部門があります。いずれの部門も「花」でなくても、葉や実を觀賞する品種であればご出品いただけます。



■ これまでの花きコンテストとの違いとは？

花や葉の美しさなど、品種特性の優秀性や新規性に加えて、消費者の視点から「育てやすさ」「購入しやすさ」「飾りやすさ」等も評価して花の業界が推奨できる新品種を選ぶのが特徴です。出来栄を評価する「品評会」とは違い、品種そのものの特性を評価します。

1. 切花部門

季節ごとに開催されるイベントの会場や花き市場などで審査会を行っています。

2. 鉢物部門



3. ガーデニング部門

数か月にわたりJFSの審査花壇（千葉大学）にて生育経過を観察します。審査は観察記録を補助資料に観察期間中に1~3回の現地審査を実際の圃場で行います。



* 鉢物部門とガーデニング部門の違いについて：販売・流通形態により部門が決定します。ポット苗として流通している品種はガーデニング部門となります。ガーデニング部門は実際の栽培試験を行います。

■ 審査の流れ、賞体系は？

季節ごとの各部門の審査会で「入賞」品種および「ベスト・フラワー（優秀賞）」「特別賞」を選びます。年末の中央審査委員会で各審査会で「ベスト・フラワー（優秀賞）」として選定された品種の中から、年間を通じ今年を代表する品種として各部門ごとの「フラワー・オブ・ザ・イヤー（最優秀賞）」を決定いたします。

最優秀賞

フラワー・オブ・ザ・イヤー

Flower of the Year

審査会でのベスト・フラワーの中から年間の最優秀と認められた品種に各部門ごとに1品種に授与されます。

優秀賞

ベスト・フラワー

Best Flower

各審査会での入賞品種のうち、8.0点以上の品種に授与されます。

特別賞

モーストジョイ
特別賞

ニューバリュー
特別賞

グッドパフォーマンス
特別賞

ブリーディング
特別賞

カラークリエイティブ
特別賞

フレグランス
特別賞

ジャパンデザイン
特別賞

モニター
特別賞

ニュースタイル
特別賞

各審査会での入賞品種（10点満点の7.0点以上の中から、花の業界にとって意義があり、新しい可能性を感じさせ、特別なインパクトを与えた品種に授与されます。

■ 出品申請者資格は？

出品の申請者は、以下のいずれかに該当することが条件となります。

①当該品種を育種開発した者

ただし、当該品種の育成者権を譲渡している場合は、これには該当しません。

②当該品種の育成者権を有する者

③前2者のどちらかとの契約により日本における販売代理権を有する者

■ 審査対象となるための品種の条件は？

審査の対象となる品種は、以下の条件に該当する品種です。

①新たに育種開発された品種で、未販売もしくは販売開始後概ね5年以内のものであること。

日本花き取引コード（JFコード）に登録または受賞後に日本花き取引コード（JFコード）申請可能なものであること。

②日本における商業的な生産・流通・販売が期待されるもの。

③種苗法や遺伝子組み換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律等の法令違反を犯していない品種であること。

■ 入賞後、認定登録すると

ジャパンフラワーセレクションに受賞した品種は、認定登録(別途43,200円の認定登録料が必要)を行うことにより、花の業界が推奨する品種として「JFS受賞マーク」やJFS広報用マークを使用して販促活動することが可能です。

* マークの使用期限は廃止いたしました。過去に認定登録した品種についても、マークの使用期限はありません。



■ 認定登録マークは、用途に合わせて使用しやすく5つのパターンを用意しています。また「日本花き取引コード」を入れたその品種だけに使用できるマークもお渡ししています。

■ 認定登録している品種がフラワー・オブ・ザ・イヤーを受賞した場合にご使用いただけるマークを4パターンをご用意しています。

■ JFSの広報用マーク4パターンもご利用いただけます。

* 受賞マークを活用した販促の一例

受賞マークは、一般の消費者に向けたHPや店頭PRだけでなく、生産者向けのカタログや市場出荷用のカートンやスリーブにも幅広くご利用いただいています。インターネット通販の商品に表示することで、比較購入の際の動機づけにもご活用いただいています。



ポットに差し込むタグに受賞マークを使用。



HPなどで自社製品の紹介に。



カタログの商品紹介や店頭のPOPに使用。

■ その年を代表する品種を日本フラワー・オブ・ザ・イヤー授賞式で表彰しています

内閣総理大臣夫人もしくは農林水産大臣夫人を特別ゲストにお呼びして授賞式を開催しています。(写真は2015年の授賞式の様子：学士会館)



Cut flowers 切花部門 Potted plants 鉢物部門

切花部門・鉢物部門は、花のイベント会場や市場を会場に春、秋など年に数回開催しています。年度により開催する地域や会場、開催時期が異なります。

審査会の後に公開展示を行い、来場者にPRしています。春の審査会では、イベントと連携して来場者の人気投票も行っています。

■切花・鉢物部門の審査会スケジュール

2018年は春、秋の2回の審査会を予定しております。



大田市場での母の日審査会（2015年）の様子

審査会名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
①春審査会 @日本フラワー& ガーデンショウ	出品募集		4/19審査会 入賞・特別賞 の決定									フラワー・オブ・ザ・イヤーの決定
②母の日審査会 @大田市場	2017年の母の日審査会の開催はありません		出品募集		2017年の母の日 審査会の開催は ありません							
③秋審査会 @大田市場								出品募集		審査会日未定 入賞・特別賞 の決定		

■出品の方法は？

出品申請書様式(様式1・2)、花材出荷通知書にご記入の上、ジャパンフラワーセレクション実行協議会へメール又はファックスでお送りください。花材搬入のご案内等を事務局よりご連絡いたします。

■出品の対象となるのは？

★JFS出品対象品種

- ① 日本での種苗登録もしくは本格的な販売開始から概ね5年以内の品種
- ② 日本における商業的な生産・流通・販売が期待されるもの（海外で育種されたものも含む）

★JFS出品申請者資格

以下のいずれかに該当する方が出品可能です。

- ① 品種の育成者権（同品種を業として扱う権利）を持つ者
- ② 契約により日本における販売代理権を持つ者（海外で育成された品種も出品可能）

歴代フラワー・オブ・ザ・イヤー

- ① 2006年 キリンアグリバイオ(株) バラ「ラ・カンパネラ」
- ② 2007年 中曽根健 トルコギキョウ「コサージュグリーン」
- ③ 2008年 サカタのタネ(株) トルコギキョウ「ロジーナ®ラベンダー」
- ④ 2009年 京成バラ園芸(株) バラ「サムライ®」
- ⑤ 2010年 國枝バラ園 バラ「カルピディーム+」

*2011年は東日本大震災の影響で切花・鉢物審査会は中止。

- ⑥ 2012年 有綾園芸 ラナンキュラス「ラックス アリアドネ」
- ⑦ 2013年 秋田県 ダリア「NAMAHAJEマジック」
- ⑧ 2014年 (株)ミヨシ アネモネ「F1モナリザ ワインホワイト」
- ⑨ 2015年 住化農業資材(株) トルコギキョウ「セレクトターンブルー」
- ⑩ 2016年 秋田県 ダリア「NAMAHAJE チーク」



■ 審査会はこのように行われています

ジャパンフラワーセレクションの審査は、国内の花き業界を代表する学識経験者、農業試験場の研究員、フラワーデザイナー、花の市場・仲卸・販売店の方などで構成された審査団（切花・鉢物部門各5名以上）が、公正な視点で専門的にを行っています。



審査ミーティング。事前に審査に関する注意点を確認します。



採点審査。審査項目をチェックしながら10点満点で採点をします。



必要に応じて実際に手にとって確認。



鉢物部門の審査風景。



審査終了後は数日にわたって展示・公開されます。イベント会場の場合は一般の来場者に、市場での開催の場合は市場関係者や買参人に向けてPRしています。会場によって人気投票等を実施する場合もあります。



採点の平均点を出した上で審査員団で協議を行い入賞を決定。その他特別賞の選出も行います。



事務局にて一旦採点を集計し、各出品品種の採点の平均点を出します。

■ 出品料について ご出品には出品料がかかります。

1品種5,000円（税込5,400円） *ただし、以下の条件に該当する方は**1品種2,500円（税込2,700円）**です。

※特別価格の適用は、以下の①～②の条件に該当する方です。

①（一財）日本花普及センターの賛助会員のうち団体会員A（都道府県、各種団体、企業、協同組合）もしくは団体会員Aである都道府県内の生産育種農家。② 全国新品種育成者の会の会員

■ JFS認定登録について

認定登録には別途40,000円（税込43,200円）の認定登録料がかかります。（認定登録は任意です）

入賞されたご出品者あてにJFS認定登録の手続きのご案内をお送りしています。

「切花部門・鉢物部門」2006年～2016年

- | | |
|--|--|
| ①2006年 坂本正次 アジサイ「フェアリーアイ」 | ⑥2012年 島根県 アジサイ「万華鏡」 |
| ②2007年 セントラルローズ バラ「ピンクノーム」 | ⑦2013年 アイファーマーグループ蘭工房 ファレノブシス「ラブリーエフェクト」 |
| ③2008年 (株)向山蘭園 シンビジウム「メモリーズ オブ ユー」 | ⑧2014年 (有)はら園芸 シクラメン「里山シリーズ'まほろばの里」 |
| ④2009年 サントリーフラワーズ(株) ユーフォルビア「プリンセチア ピンクホワイト」 | ⑨2015年 (有)さかもと園芸 アジサイ「KEIKO」 |
| ⑤2010年 (株)登坂園芸 ルクリア「ココ」 | ⑩2016年 島根県 アジサイ「銀河」 |



ガーデニング部門の審査は、数か月にわたりJFSの審査花壇（千葉大学環境健康フィールド科学センター）にて栽培記録をつけ生育経過を観察し行います。出品物の流通時期に合わせ年間を通じて募集をしています。苗物としての販売物はガーデニング部門にご出品ください。



千葉大の審査圃場の様子

■ガーデニング部門の特徴

- 栽培方法は？**・・・植栽計画や維持管理は千葉大学環境健康フィールド科学センターの監修で行われています。メンテナンスは一般家庭における管理方法を想定したメンテナンスを行います。
- 審査方法は？**・・・栽培試験では定期的に写真撮影と計測による栽培記録シートを作成。栽培記録シートも参考にしながら、植栽場所で現地審査（採点評価・協議）を行います。

■栽培試験の方法

以下の3つのタイプの植栽方法を行います。＊大型の植物の場合等は、鉢・コンテナのサイズは調整します。

- ①露地花壇(1.5m) 1か所
- ②雨よけ施設内コンテナ植え (W59×D18×H15cm) ×2セット
- ③雨よけ施設内鉢植え (8号ポット) ×2セット

■ガーデニング部門の出品スケジュール

出品物の流通時期に合わせ年間を通じて出品を受け付けています。

以下は出品スケジュールの目安です。ご希望の品目・時期について、まずは事務局までご相談ください。

- ①冬春審査会・・・秋に植え込みし、冬から春にかけて楽しむ品目を審査します。
- ②春審査会・・・3月～4月頃に植え込みし、夏花壇への植え替えごろまで楽しむ品目を審査します。
- ③夏秋審査会・・・春に植え込んで、夏から秋にかけて楽しむ品目を審査します。
- ④秋審査会・・・夏に植え込んで、冬春花壇への植え替え頃まで楽しむ品目を審査します。

スケジュール	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
冬春審査会			観察期間3月・4月頃に審査会	入賞・特別賞の決定				1次締切		10～12月に植え込み		
春審査会			3～4月に植え込み	5月頃に審査会	入賞・特別賞の決定							1次締切
夏秋審査会	1次締切		3～6月に植え込み									1次締切
秋審査									9月頃に植え込み	10月頃に審査会	入賞・特別賞の決定	

■鉢物部門との違い

JFSは消費者が実際に手にとる形、実際の販売物の仕様でのご出品をお願いしています。ポット苗で販売されている品種は、鉢物部門でなくガーデニング部門にご出品いただき、消費者が購入後にコンテナや花壇に植えこんだ想定での生育経過を観察しています。購入した鉢のままで観賞することに向いている品種は鉢物部門で審査しています。苗物としても鉢物としても販売している品種は、両方の部門にエントリーすることもできます。

■出品の方法は？

出品申請書様式(様式1・2・3)にご記入の上、ジャパンフラワーセレクション実行協議会へメール又はファックスでお送りください。花材搬入のご案内等を事務局よりご連絡いたします。

■出品の対象となるのは？

★JFS出品対象品種

- ①日本での種苗登録もしくは本格的な販売開始から概ね5年以内の品種
- ②日本における商業的な生産・流通・販売が期待されるもの(海外で育種されたものも含む)

★JFS出品申請者資格

- 以下のいずれかに該当する方が出品可能です。
- ①品種の育成者権(同品種を業として扱う権利)を持つ者
 - ②契約により日本における販売代理権を持つ者(海外で育成された品種も出品可能)

■出品料について

ご出品には出品料がかかります。

1品種30,000円(税込32,400円) ＊ただし、以下の条件に該当する方は1品種10,000円(税込10,800円)です。

※特別価格の適用は、以下の①～②の条件に該当する方です。

- ①(一財)日本花普及センターの賛助会員のうち団体会員A(都道府県、各種団体、企業、協同組合)もしくは団体会員Aである都道府県内の生産育種農家。
- ②全国新品種育成者の会の会員

■JFS認定登録について

認定登録には別途40,000円(税込43,200円)の認定登録料がかかります。(認定登録は任意です。)入賞されたご出品者あてにJFS認定登録の手続きのご案内をお送りしています。

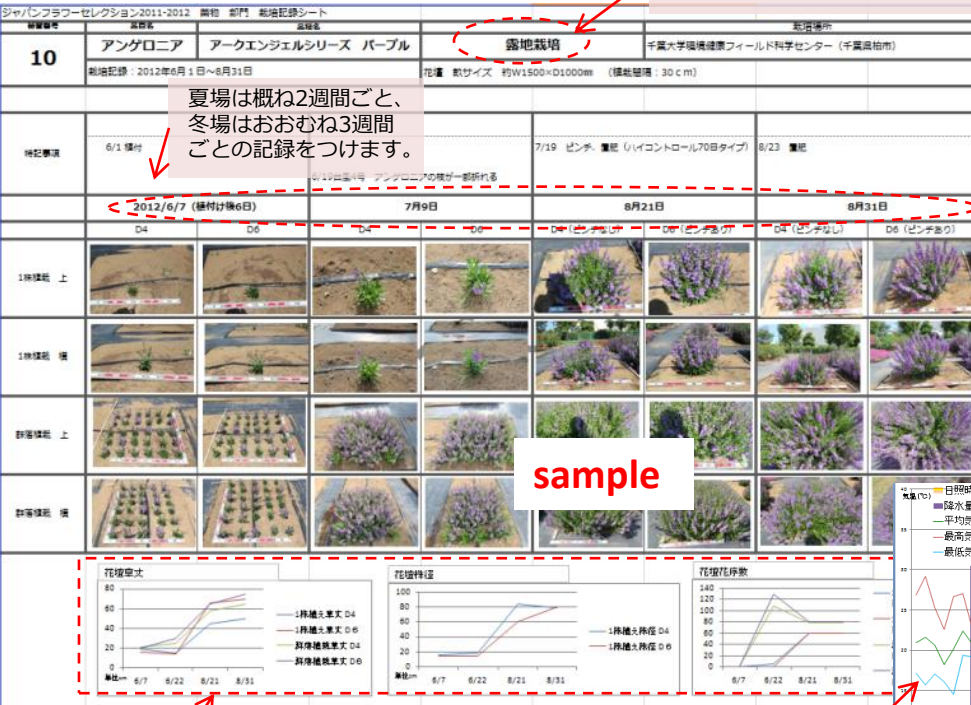
■ガーデニング部門にご出品いただくと

① 審査終了後に2～3週間ごとの観察記録「栽培記録シート」をお送りします。

② 審査終了後に約2週間ごとの栽培記録画像データをお送りします。

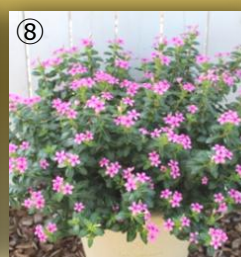
審査は露地花壇と屋根付き施設内でのコンテナ栽培を行い、その両方のデータと観察期間中の気象概況のデータをお渡しします。
第三者機関での栽培記録としてご活用ください。

露地花壇と屋根付き施設内の2種類の観察記録をつけます。



歴代フラワーオブ・ザ・イヤー「ガーデニング部門」2006年～2016年

- ① 2006年 (株)サカタのタネ ビオラ「サンベリーナ プチモルフォ」
- ② 2007年 (株)サカタのタネ インパチェンス「サンパチェンス®ラベンダー」
- ③ 2008年 (有)角田ナーセリー カレンジュラ「まどかチーズトルテ」
- ④ 2009年 サントリーフラワーズ(株) ビオラ「こんもりビオラ フィオーリーナ スノーホワイト」
- ⑤ 2010年 (有)村岡オーガニック ペチュニア マドンナの宝石 ピンク (マウントブッチピンク)
- ⑥ 2011年 (株)サカタのタネ 球根ペゴニア「フォーチュン スカーレット」
- ⑦ 2012年 (株)エム・アンド・ビー・フローラ アングロニア「セレニータシリーズパープル」
- ⑧ 2013年 (株)エム・アンド・ビー・フローラ ニチニチソウ「ミニナツ ストロベリー」
- ⑨ 2014年 (株)エム・アンド・ビー・フローラ ペゴニア「ワッパー レッドブロンズリーフ」
- ⑩ 2015年 (有)綾園芸 ラナンキュラス「ラックス ピュタロス」
- ⑪ 2016年 (株)ハクサン ペチュニア 「スーパーチュニア®ピスタ ミニブルースター」



ジャパンフラワーセレクション PR活動のご案内 (2017年9月現在)

JFSでは季節のイベントにあわせてPR活動を実施しています。

季節のイベントに合わせたPR活動へのご参加も随時募集のお知らせをお送りしています。

★関東東海花の展覧会での展示 (東京 池袋 サンシャインシティ文化会館で 毎年2月頃に開催)



一般の消費者の方、生産者・育成者の方も多く来場される会場で、JFSの過去の受賞品種展示を行っています。

★日本フラワー&ガーデンショウでの展示 (神奈川県 パシフィコ横浜 展示ホールにて 毎年4月頃に開催)



切花・鉢物部門の春審査会は、審査後の展示をイベント内で公開、人気投票などを開催しています。2017年開催時は総来場者数61,280人、人気投票は約14,093票を集めました。

NEW

★JFSガーデン・ディスプレイ
@浜名湖ガーデンパーク(静岡県浜松市)



入賞後に認定登録をした品種を対象にした、受賞後のプロモーションをお手伝いをするガーデンです。参加するとガーデンの美しい画像や、ガーデナーによる推奨ポイントをまとめた「ガーデナーズ推奨シート」が提供されます。

ガーデンデザイン等協力：(有)Green Pure Heart葉音

★花と緑のおもてなしプロジェクト JFSおもてなし修景ガーデン
(東京 お台場 シンボルプロムナード公園 夢の広場)
デザイン・制作協力：(一社)日本ハンギングバスケット協会



★JFSフラッグシップガーデン@浜名湖ガーデンパーク



浜名湖ガーデンパーク「印象派庭園 花美の庭」では年1回程、テーマ植物を設定したガーデンイベントを開催しています。2017年はランキユラスとチューリップがテーマフラワー。JFSで多くの賞を受賞しているランキユラス ラックスシリーズなどの魅力を惹きだすガーデンで、PRを展開いたしました。



表紙の写真：日本フラワー・オブ・ザ・イヤー2016の受賞品種

左上：切花部門 ダリア「NAMAHAAGEチーク」秋田県

右上：鉢物部門 アジサイ「銀河」島根県

左下：ガーデニング部門 ペチュニア
「スーパーチュニア®ビスタ ミニブルースター」(株)ハクサン

ジャパンフラワーセレクション実行協議会 事務局 (一般財団法人日本花普及センター内)

TEL : 03-3664-8739 FAX : 03-3664-8743 E-Mail : jfpc@jfpc.or.jp

2017.9改版